

# 沼山津村・秋田村「地蔵・水神・水神 / 災害の歴史」

秋津公民館（令和5年3月23日改定）

※『豊穰』（圃場整備事業完成記念）の「年譜」より抽出

※およそ秋津周辺の出来事と思われる

	出来事	災害(水害・ききん など)	
室町時代	1522年	沼山津神社(浮島熊野座神社より分霊)	
	1530年	(6月白川大洪水 民家流出)	
	1532年	西無田雨宮神社(浮島熊野座神社より分霊)	
	1539年	8月 大洪水 民家流出	
	1540年	(8月白川大洪水 人畜流出)	
	1550年	大洪水 民家流出	
	1553年	大凶作	
桃安山土	1578年	(6月白川大洪水 人畜流出)	
	1588年	加藤清正(隈本へ)	
	1601年	加藤清正(隈本城築城に)	
江戸時代	1603年	加藤清正(江津塘作る)～1604	
	1613年	中無田(熊野座)神社(浮島熊野座神社より分霊)	
	1625年	沼山津「東無田村」→新しい東無田へ(現益城町島田(東無田)八)	
	1627年	6月 熊本大地震	
	1631年	8月 大洪水 民家流出	
	1631年	8月14日 大風	
	1633年	手永制度実施(沼山津会所)	
	1636年	大飢饉(ききん) 寛永	
	1642年	大飢饉 ※寛永の飢饉頂点に達する	
	1644年	大洪水 民家流出	
	1650年	9月29日 洪水で360人、馬100頭、240軒流出	
	1652年	8月 大洪水 米大被害 人畜多数の溺死	
	1658年	6月 大洪水	
		8月19日 大雨風12日間にわたる	
	1663年	7月26日 大雨風	
	1664年	5月 大洪水	
	1667年	大洪水	
	1669年	8月 大雨大洪水	
	1678年	8月 大雨風	
	1680年	大飢饉多数の餓死(がし)者でる	
	1683年	大洪水	
	1698年	大干ばつ	
	1724年	大風虫害発生	
	1729年	虫害と干ばつに苦しむ(享保15年)	
	1730年	享保の大飢饉(熊本藩内 餓死者6125人)	
	1732年	緑川系 6月 大洪水。麦が取れるまで葛根だけで食いつなぐ。山野の葛根堀つくす。飢饉	
	1739年		
		1751年 ㉔西無田 水神	
		1752年 ㉔西無田 馬頭観音・聖観音・地蔵	
		1755年	6月洪水 8月大風堤防決壊農具流失
		藩備蓄の米は皆無 飢饉民助成行き届かず	
	1764年 ㉓下津代里 須崎組地蔵		
	1766年 ㉓西無田 間島地蔵	【年代不明】	
	1772年 ㉓中無田 下ノ丁地蔵	㉔上津代里 内村組地	
	1776年	7月 大雨風	
		6月 洪水 8月暴風	
	1777年 ㉓下津代里 北村組地蔵		
	1778年 ㉓中無田 上ノ丁上組地蔵		
	西無田雨宮神社現在地に移転	【年代不明】	
	1782年	㉓中津代里 西小路地	
	1785年 ㉓新村地蔵		
	1786年	天明の大飢饉始まる 6年続く	
	1790年	大洪水大風 田地家屋流出	
	1790年	大洪水	
	1793年 ㉓中津代里 東小路地蔵		
	㉔彼岸花地蔵(現存しない)		
	1796年	6月 大洪水 住民非常な被害を受ける	
	1804年	夏 秋 大洪水	
	1808年 ㉓中無田 間島水神		

約260年間

	1809年	(横井小楠 生まれる)	
	1811年		大洪水
	1814年		5月 大洪水
	1818年	⑳中津代里 光岡氏方地蔵	
	1820年		5月・6月 大雨 大洪水
	1828年		7月 大雨大洪水
	1832年		天保の大飢饉始まる
	1835年	㉑中無田 石塔水神	
	1837年	中無田神社の神殿造営	凶作で行き倒れ増える
	1846年	㉒西無田 馬頭観音・仏像・地蔵	
	1849年	裏井手 この頃できる (小楠の弟子 河瀬典次)	
	1850年		8月 大洪水
	1852年	(通潤橋 布田保之助)	大洪水
	1857年		大洪水
	1859年	㉓沼山津上津代里外村組地蔵	
	1867年	㉔中津代里 中小路地蔵	
明治時代 45年間	1868年	(明治維新)	
	1869年	(横井小楠 暗殺される) 明治2年	
	1872年	㉕沼山津水神	
	1876年	沼山津小学校39人 秋田小学校74人	
	1877年	(中無田神社・西郷弾)	
	1883年		大洪水
	1884年		大洪水 大風 大雨
	1885年		大洪水
	1889年	(明治22年) 沼山津村 秋田村合併 → 秋津村、秋津小	7月 大洪水 県下赤痢91人死亡
1900年		木山川・赤井川大洪水 橋流失	
1907年	明治40年 小学校6ヵ年となる		
大正時代 15年間	1912年	大正元年(中無田神社まで水につかったこの年の大洪水について、60年後の1972年に記念樹と碑文を建てる)	7月 大洪水
			8月 阿蘇大爆発
	1914年	第一次大戦 ~1918年	
	1916年	県下にコレラ発生4148人死亡	
	1919年	小楠没後50年 頌徳碑建立(小楠公園)1920年	
	1921年	㉖中無田 野間橋際水神 再建?	
1926年		7月 大洪水	
昭和時代 64年間	1927年	㉗西無田 間島水神	
	1933年	木山川・赤井川・矢形川大改修	※それまで川には堤防がなかった
	1936年	昭和11年 大改修終わる(※益城町史では 昭和16年)	※これで水害がだいぶすくなる
	1939年	第二次世界大戦	
	1945年	熊本大空襲・終戦	大凶作
	1951年		7月 大洪水 水田の冠水14日間 わずかの収穫
	1952年	㉘突井戸水神	
	1953年	(昭和28年)	6月26日 熊本大水害 大災害 (田植えはしていなかった)
	1954年	昭和29年 秋津村 熊本市と合併 秋津町へ	
	1957年		熊本市 大洪水 1952年6・26に次ぐ大災害
	1962年	東野中、若葉小 開校	
	1964年		6月 大洪水 麦刈り後、田植え前で被害小
	1967年		大干ばつ
	1969年	小楠没後100年 横井小楠銅像建立(小楠公園)	
	1971年	桜木小開校(秋津小より分離)	大洪水 米大不作
	1972年	(昭和47年8月) 中無田神社 大正元年洪水 いちよう植樹	
	1976年	秋津川改修工事着工	
	1979年	1978年(昭和53年 秋津小旧校舎解体)	7月 田植え後3回冠水 しかし収穫よい
	1980年	(昭和55年)圃場整備事業着工	
	1982年	(昭和57年) ※写真あり 横井小楠記念館開館	7月 集中豪雨、大洪水 ※収穫大部分皆無
1985年	秋津市民センター(公民館)開設		
1988年		5月 大洪水(御船川)	
1989年	秋津小100周年 熊本市100周年		
平成時代 ~2019 31年間	1991年	(平成3年)	9月 台風19号による被害大 中無田神社
	1993年		全国的 長雨例外で大不作 初の米輸入
	1994年	㉙(平成6年)圃場整備事業完成(15年間)	◆「江津塘」ができて約400年。完成後あれほど難敵であった水害も発生しておらず、現在整然とした美しい田畑が広がっている。しかし、先人たちが、いかに水害と戦ってきたのか、私たちはその事実を知り、学び伝えていく必要がある。
	2019年	小楠没後210年 (平成31年・平成最後の年)	

※地蔵・水神の前の番号は、「あさひば 史跡・文化財マップ」(秋津公民館ホームページ掲載)の番号



昔（5000年前）の熊本平野周辺のようす

